



九曜クラブ会報 Vol.12

OPEN MIND

OPEN MIND (NPO法人九曜クラブ会報) / 発行者: NPO法人九曜クラブ / 発行責任者: 松田 博康 / 編集者: 広瀬 哲郎
所在地: 〒104-0045 東京都中央区築地3-7-11 ラフロスピル4F / TEL: 03-3541-4210 / FAX: 03-3541-4210

E-mail:info@kuyoh.luflos.co.jp http://www.kuyoh.luflos.co.jp/

Junior **KUYOH CLUB** 九曜FCジュニア

**山本コーチ
セパタクロー世界大会
アラフラゲームス2009出場！**



平成21年2月21日～22日で行われたJOCジュニアオリンピックカップ第8回全日本セパタクロージュニア選手権大会で優勝し、アラフラゲームス2009出場権獲得。

※アラフラゲームスとはオーストラリアのアマチュアオリンピックと称される大会です。

■ 山本コーチ、世界大会出場の感想

いつもと違う環境の中で自分の力を出すということが大変でした。

その中で国を代表して戦えたことはとてもいい経験になりました。

今までの一つ一つの積み重ねがあったからこそこのような機会をもらえたと思います。

九曜もその一つであり、一生懸命取り組む大事さ・素晴らしさは九曜から学びました。

これからもスタッフとしても、選手としても一生懸命頑張っていきたいと思うのでよろしくお願いします。

●サッカー（セパタクロ）歴

- ・小学2年生～ 九曜FCジュニア
- ・中学1年生～ 九曜FCジュニアユース
- ・高校1年生～ 都立千早高校サッカー部
- ・大学1年生～ 日本体育大学セパタクロ同好会

セパタクローとは

概要・特徴

セパタクローの「セパ」はマレ語で「蹴る」、「タクロー」はタイ語で「ボール」という意味で、セパタクローは2つの言葉の合成語であり、言葉が示すように、ネットをはさんで足や腿または頭を使ってボールを相手コートに蹴り入れる競技でバレーボールに似たゲームである。

セパタクローってどんなスポーツ？



**Academy
KUYOH CLUB**
九曜FCアカデミー



「町の紹介」佃島・月島

佃島は、江戸時代に移住してきた漁師たちによって埋め立てられた島です。現在は高層マンションがたくさん立ち並び、現在も建設中のものも数件あります。しかし、少し路地に入ると老舗の佃煮店（築数十年？）が数件並んでいて下町の情緒を感じる事が出来ます。

また、近くには『月島西仲通り商店街』、通称、もんじゃ通りと呼ばれる商店街があります。通りには60店舗以上ものもんじゃ焼店が立ち並び、多種多様なもんじゃが楽しめます！！

そんな、下町と近代の融合する町の小学校で九曜アカデミーは活動を行っています。



月島もんじゃ通り

スタッフ紹介



コーチ：押見直樹

●選手歴・・・

- ・小学5年～下赤塚FC
- ・中学生～板橋区立赤塚第3中学校サッカー部
- ・高校生～私立東亞学園高校サッカー部

●指導歴・・・

- ・1999～下赤塚FC
- ・2004～JSN埼玉
- ・2005、8月～九曜クラブ

●資格・・・

- ・日本サッカー協会公認 C級指導者
- ・日本サッカー協会公認 3級レフリー

●コーチからの一言・・・

まずはサッカーの楽しさを男の子、女の子関係なくみんなに知ってほしいと思っています！そして、サッカーが好き、上手くなりたいと思えるような環境を作れればと思っています。その中で多くの九曜ファミリーが生まれてくれる事を楽しみにしています！



コーチ：佐藤翔平

●選手歴・・・

- ・小学4年～九曜クラブ
- ・中学生～板橋区立志村第三中学校サッカー部
- ・高校生～都立杉並高校サッカー部

●指導歴・・・

- ・2007～九曜アカデミー

●コーチからの一言・・・

ボールを蹴ることが楽しいことの一つになってくれたら嬉しいです。活動は一週間に一日ですが、みんなでたくさんサッカーをしましょう！



「中学生年代にとっての クラブチームでのサッカーとは？」 ～小さな社会～

九曜FC Jrユース監督 横山 直幸

「サッカーは子どもを大人にし、大人を紳士にする」という言葉がありますが、皆様は聞いたことがありますでしょうか？なぜ、そのように言われるのか？なぜ、サッカーは、子どもを大人に育てる事が出来るのか？子どもを大人に育していくためには、いろんな事が大切になってくると思いますが、「サッカーは子どもを大人にする」と言われるゆえんを、日々、選手たちと過ごしていく中で実感する事があります。

クラブチームという環境

クラブチームに所属する選手たちは、厳しい競争の中で日々過ごしています。中学生年代でクラブチームに入る選手たちはサッカーに対し、「上手くなりたい」「強くなりたい」「将来プロになりたい」という高い意識で入ってくるので、日々のトレーニングに対し、しっかり目的を持って取り組む事ができ、常に本気でプレーしています。そのような中でプレーしているため、必然とチーム内の競争も高いレベルで行われています。

試合となれば、練習試合でも同じ高い意識を持つクラブチームと競争（勝負）する事が多くなりますし、大会となれば、Jリーグの中学生チームと勝負する事もあります。

クラブチームでは、いろいろな友達と仲の良い仲間になれます。クラブチームには、いろいろな学校から選手たちが集まります。普通に学校で部活をやっていれば、知り合えなかった友達に巡り合えます。色々なタイプの友達（人間）と一緒に過ごし、いろいろな考え方や気持ちを知る事は、良い事だと思います。

また、集まってる仲間は、同じスポーツ（サッカー）が好きで、同じような意識と目的を持っています。そのような仲間たちと長い時間を一緒に過ごしていくので、当然のように仲良くなります。チームがオフの日もわざわざ集まって遊びぐらいです。

クラブチームには、子どもたちのために活動できるスタッフ（大人）がいます。

クラブチームの子ども達は、厳しい競争の中で色々な仲間たちと一緒に過ごしていますが、子ども達だけで過ごしていても、上手くいかない事もあります。大人の適切な導きや助けが必要になってきます。その大人のモチベーションが低く、いい加減では、子ども達の良い成長は望めません。その点でもクラブチームにスタッフがいることは良いと思います。

正直、サッカーのコーチというのは、他の仕事（バイト）と比べると、働いている時間に対して、待遇が良いとは言えません。「それでも、子ども達にサッカーを教えたい。サッカーを通じて子ども達のために何かをしてあげたい。」という気持ちを強く持っているからこそ、クラブチームのスタッフになるのです。子ども達にとって、同じこと（サッカー）と同じように好きで、自分たちの事を思ってくれて考えてくれる大人は、とても身近に感じられる存在だと思います。

良い環境=良い成長ではない

クラブチームでサッカーをする子ども達は、競争の中で戦いながら、仲の良い仲間たちと自分たちを支えてくれる大人たちと一緒に過ごして、成長していく環境にいます。このように子どもの成長において良い環境は、他にもあると思います。学校や勉強、習い事…。しかし、環境にいるだけでは良い成長は望めません。良い成長、つまり大人になった時に本当に役立つ力を身に付けていくためには、必須の条件があります。それは、その物事（サッカー）に対し、真剣に取り組み、本気で頑張る事です。

例えば、厳しい競争の中で、本気でやっているからこそ、挫折する事もあります。挫折するから、挫折から立ち直る力を付け、勝つための工夫をする事を覚え、そして、勝つことの喜び（達成感）を味わえます。これにより、競争に勝つための本当の力を身に付けていく事が出来ると思います。

仲の良い仲間たちとの間でも、本気でやっているからこそ、時には意見をぶつけ合ったり、励まし合ったり、助け合うことがあります。そのような経験の中で、人への思いやりやコミュニケーション能力を自然と身に付けていく事が出来ると思います。

サッカーの事を教えてくれて、自分たちの事を考えてくれる大人からの話や褒められる事、叱咤激励も本気でやっているからこそ、真剣に聞きますし、受け入れやすいものになります。

本気であれば、学校でも勉強でも何でも良いと思います。たとえ遊びでも身に付く事はあると思います。逆にどんなことでも中途半端に行っていては、何も感じないし、感じないから身に付く事もない。それでは成長が望めません。

本気になれるもの

物事に対し真剣に取り組み本気で頑張るには、その物事が好きである事が重要です。

例えば、大人が子供に対し、何かの事に真剣に取り組んで欲しくても、子どもがその事を好きでなければ、本気になってくれません。大人でも、好きではない事を頑張ることは容易ではありません。

逆に、趣味でも仕事でも遊びでもどんなことでも好きな事には真剣になれるものです。自然と本気で頑張れるものです。また、好きであれば好きなほど、本気で頑張る度合いも上がってくると思います。

子ども達を成長させる小さな社会

子ども達にとって、クラブチームでのサッカーは、社会と似ていると言えるかもしれません。子どものサッカーには、競争があり、仲間が居て、大人の人がいます。社会にも、会社や仕事の中で競争があり、同僚や仲間がいて、上司やその他の目上の人があります。ある意味、子ども達のサッカーは小さな社会で、社会に出て活躍するための練習をしているとも考える事が出来ます。

子ども達にとって、クラブチームでのサッカー

クラブチームに所属する子ども達にとって、サッカーは大好きなものであり、自然と真剣に取り組み、本気になれるものです。そのサッカーは小さな社会であって、その世界の中で本気で過ごす事により、いろいろな経験ができる、社会に出て活躍するための力を身に付ける事ができるのです。つまりは、大人へと成長させてくれるのです。

このような要素が子ども達のサッカーには含まれているので、「サッカーは子どもを大人にする。」と言われるゆえんなのかもしれません。

最後に、このような素晴らしいスポーツを子どもの頃に好きになったことがきっかけで、素晴らしい仲間と大人たちに出会い、現在、子ども達の成長のお手伝いに携わる事ができ、本当に幸せを感じています。そんなサッカーに感謝し、私が子どもの頃に周りの大人たちがしてくれたように、私も子ども達の良い成長に貢献出来るよう、これからも頑張りたいと思います。



九曜フットボールクラブ



●2009東京都社会人リーグ(2部/3ブロック)順位表(7月5日現在)

順位	チーム	勝 点	試合数	勝	負	引	得 点	失 点	得失点
1	FC. OSSA	17	7	5	0	2	20	6	14
2	三菱養和サッカークラブ	16	6	5	0	1	13	2	11
3	鶴牧サッカークラブ	15	6	5	1	0	16	3	13
4	株式会社博報堂サッカー部	14	8	4	2	2	14	8	6
5	C.A.REAL TOKYO	13	7	4	2	1	9	9	0
6	F.C.MALT'S墨田	10	6	3	2	1	8	6	2
7	九曜FC	9	7	2	2	3	10	8	2
8	FCアーヴィング	8	5	2	1	2	8	8	0
9	住友商事サッカー部	7	8	2	5	1	13	14	-1
10	芝浦中央クラブ	5	7	1	4	2	6	12	-6
11	東京都立大学OB蹴球会	4	7	1	5	1	5	16	-11
12	府中アスレティックフットボールクラブ	2	6	0	4	2	2	14	-12
13	府中水元クラブ	0	6	0	6	0	5	23	-18

● 九曜グッズ(NPOロゴ入り)



●バッグ(エナメル製) ￥6,000



●Tシャツ(木綿製) ￥1,500



●ストラップ(ナイロン製) ￥400



●リストバンド(シリコン製) ￥200

お申し込み

メールにて下記をご記入の上、事務局へお送り下さい。ご入金が確認され次第発送いたします。

※人手不足のため、発送まで2~3週間かかります。ご了承下さい。

①お名前 ②お届け先住所 ③電話番号 ④品名(Tシャツはサイズを記入) ⑤数量 ⑥金額 ⑦合計金額

■お振込先:みずほ銀行 築地支店 普通 2352638 (特非)九曜クラブ

● 総会のご報告

日時:平成21年5月30日 19時~20時

場所:NPO九曜クラブ事務局

出席者:18名(委任出席含む、議決権総数38、定足数12)

第1号議案. 平成20年度事業報告及び収支報告

第2号議案. 平成21年度事業計画及び収支計画

第3号議案. 報告事項:新任理事3名就任

※各議案とも承認されました。なお、平成20年度事業報告及び収支報告(都庁収受分)はホームページに掲載してあります。

身

臓器移植法案の中で死の定義がかまびすしい。先日江東区の特別養護老人ホームを訪問した。いわゆる特養は、身体上・精神上著しい障害があり、常時介護が必要で在宅生活が困難な者が入所する施設で、ターミナルの現場でもある。約100名の高齢者が過ごされているが退去者は月平均2名、理由は死亡がほとんどである。運河に面した明るい広々とした部屋で静謐ではあるが、ゆったりとした間違なく生きている時間が流れている。次の生へ繋ぐために臓器の提供が求められ、そのためには死の定義が必要であることは解るが、人は死ぬまでは生きている、あえて死を定義しなければいけないとは、何か議論が違うような気がする。(T.H.)

辺

雜

記